

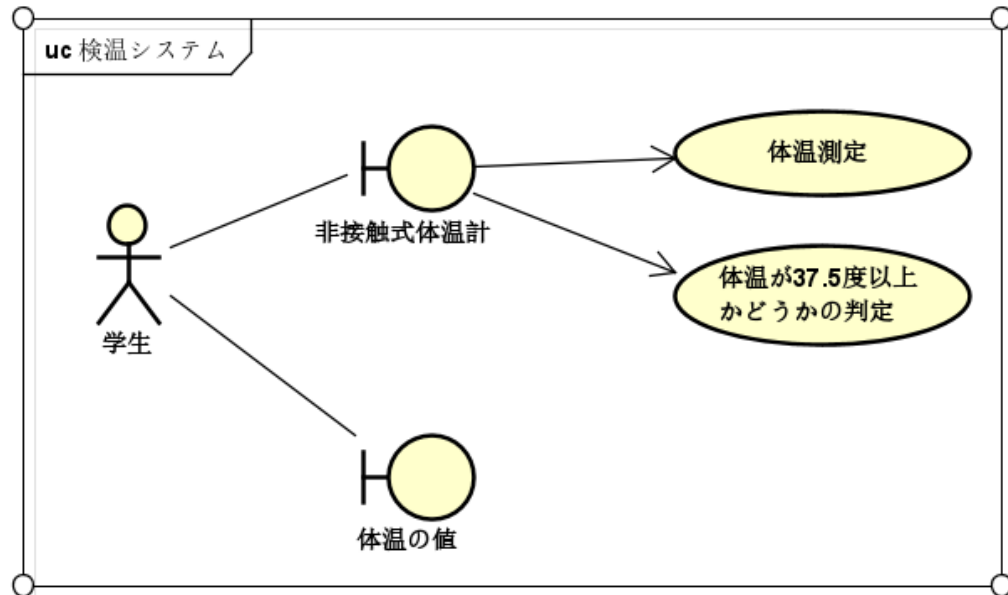
レポート 2.

「検温システム」の概要を説明

新たなコロナウイルス感染の拡大防止と、大学の教室から始めようとする感染の防止対策として、学生が大学に到着した際の温度チェックシステムを導入する予定です。

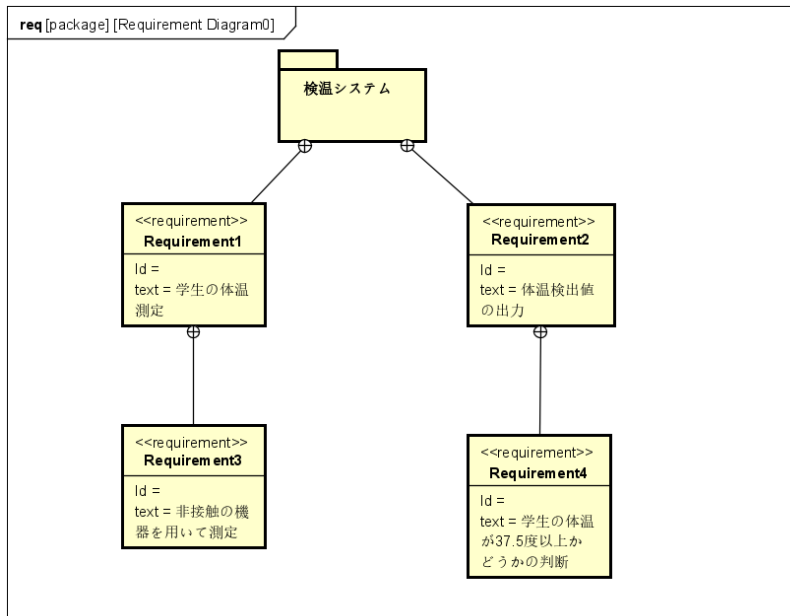
このシステムは、大学の正門に近い教室を利用している。 大学に入学する学生の体温チェックに活用されている。 このシステムでは、測定に使用する非接触の計測器を使用している。被験者が検出器の前に立つだけで、温度が測定されます。被験者の体温が 37.5℃ 以上かどうかを自動的に判断する。体温が 37.5℃ 以下の場合は、被験者の体温を表示し、「正常体温」と表示します。 体温が 37.5℃ を超え、システムで表示された場合、異常体温を表示し、音声でお知らせします。

ユースケース図を使って、システムのデザインスペースとシステムの境界を区別する。

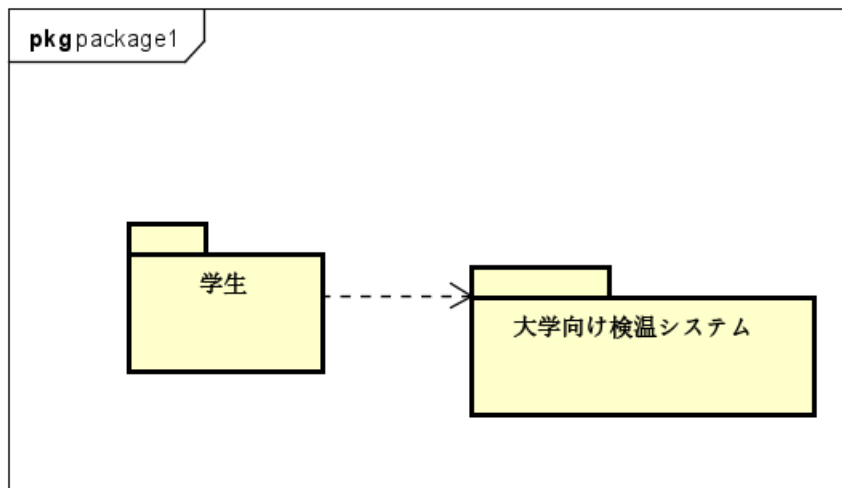


各モデル（ダイアグラム）は、モデリングツールを作成する。

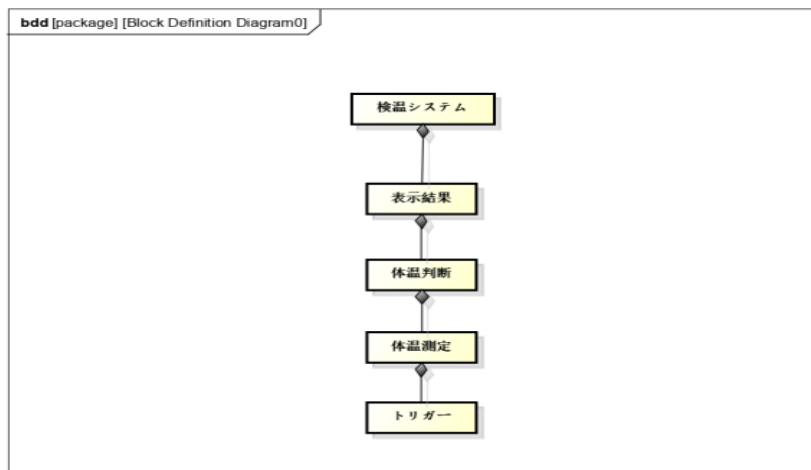
要求図



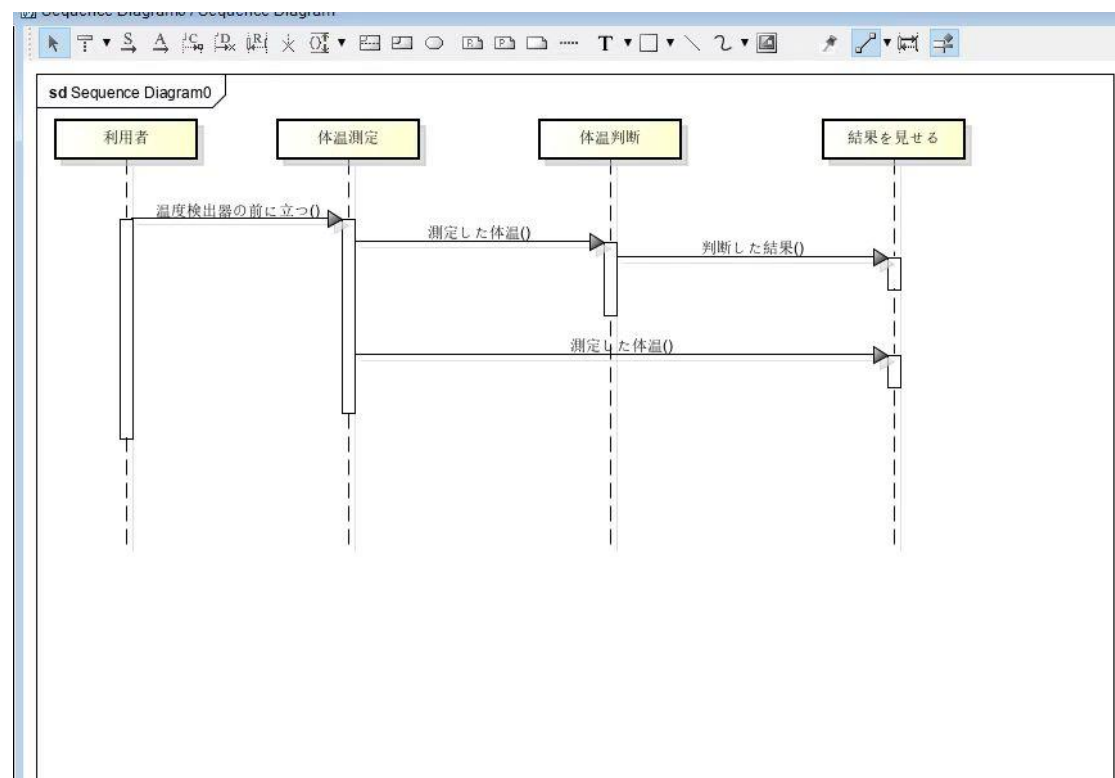
パッケージ図



ブロック図



シーケンス図



アクティビティ図

